

【クエスト株式会社】

2024年建設業の 36協定特別条項撤廃ソリューション機器

開発のねらい

2024年に建設業の36協定特別条項撤廃が決まっており、業務の効率化が求められる背景がある。その中で、電源設備のON/OFF作業のために広い現場内を移動することが大きな負荷となっているため、これを削減することを目的とする。

また、昨今注目されているCO2削減の見える化も実現する。

開発の概要

すでにパナソニックのフル二線式リレーを用いた集中管理型の電源制御は実用化されており、当社製品としてこれを遠隔操作可能にした製品も存在する。しかしながらそれらは、操作盤から各分電盤に対し有線で配線することが必要であり導入の障壁になっていた。本開発ではそれを無線化して導入しやすくするとともに、電力量の見える化を実現して更なる導入の効果を訴求した

特長

現場の効率化を実現する遠隔操作可能な分電盤を、完全無線で制御可能とした。

各分電盤の電力量を見える化することで、リアルタイムに消費電力の確認が可能となり、異常な電力消費の有無や、電力量削減の目標達成度などを把握することを可能にした。

用途

主として建設現場の仮設分電盤の遠隔制御用途に用いる。

スマホやPCから、分電盤のON/OFFを実現し、いちいち現場に出向くことなく電源の制御が可能となり、作業時間の短縮や細かな電源制御による無駄な電力の削減も実現する。

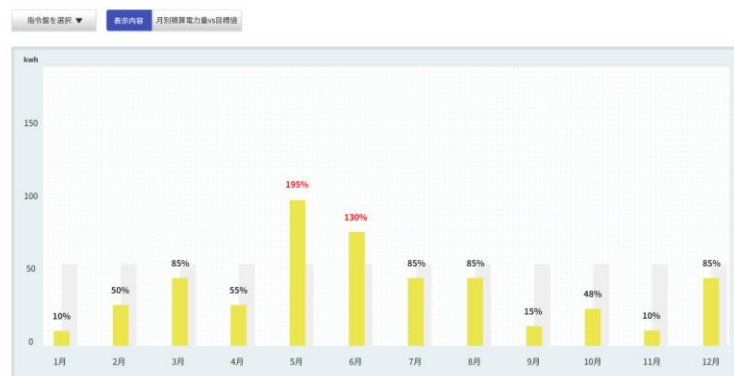
電力量の見える化が実現できることで、現場事務所のみならず本社などからもCO2削減の達成度などが把握できる。



装置外観



操作画面例



電力量見える化グラフ例

お問い合わせ先

【所在地】 〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷6-13-5

【連絡先】 TEL 048-485-8593 FAX 048-485-8594

ハードウェア開発部 荒井

<https://questar.ac/>

